

勧修中学校ブロックの小中一貫教育

小中一貫教育構想図

小中一貫校教育目標：「互いを認め合い、すすんで学び続ける児童・生徒の育成」

自ら学ぶ力

＜学力向上＞

- 中学校
- ・授業の質的向上に向けた研究
 - ・やりきらせる指導の徹底
 - ・振り返りの研究と実践
 - ・GIGAスクール構想の推進
- 小学校
- ・普通授業の充実、授業力の向上
 - ・基礎・基本の習得と活用
 - ・言語活動の充実
 - ・問題解決的な学習の充実
 - ・チャレンジ学習の充実
 - ・家庭学習・読書の習慣化
 - ・自学自習の取組
 - ・GIGAスクール構想の推進

9年間のカリキュラム構築

自ら律する力

＜学習規律・生活規律＞

- 中学校
- ・道徳授業の充実
 - ・生徒指導の4つの視点の活用
 - ・生徒会活動の充実
- 小学校
- ・児童会（たて割り活動）の充実
 - ・命を大切にする教育
 - ・道徳授業の充実（しなやか道徳等）
 - ・情報モラル教育の実践
 - ・きまりの遵守
 - ・あいさつ運動
 - ・月間生活目標の設定と振り返り

小中交流活動

＜学習支援＞

- 中学校
- ・要支援生徒の情報共有
 - ・学習会への参加啓発
 - ・向学ルームの運用

家庭学習課題連携

- 小学校
- ・支援の必要な児童の情報共有
 - ・支援体制の情報共有
 - ・放課後まなび教室の参加啓発
 - ・放課後居場所の取組

放課後学習会・まなび教室

継続型個別の指導計画

ブロック活動

＜健康・安全＞

- 中学校
- ・保健だよりによる指導
 - ・健康診断後の受診啓発
 - ・学校保健委員会

健康に関する情報交換

- 小学校
- ・基本的生活習慣の確立
 - ・保健教育・保健指導の充実
 - ・食育の推進
 - ・危険回避能力の向上
 - ・防災教育・防災管理の充実
 - ・疾病等に対する受診啓発
 - ・学校保健委員会

各種啓発教室実施

健康アンケート

ブロック活動

勧修小学校教育指針：

「勧学修身」
を目指した教育実践

勧修中学校教育指針：

「キャリア教育の充実」でやる気を
高め、「授業改善」で学力向上

小野小学校教育指針：

「心と体の育成」
を目指した教育実践

学校運営の柱：「カリキュラムマネジメントの視点」・「教職員の質的向上」・「働き方改革の意識」

○地域からの支援

- ・学校運営協議会
- ・三校学校運営連絡協議会
- ・地生連
- ・各種団体
- ・NPO
- ・放課後学習会
- ・ボランティア活動

○家庭からの支援と連携

- ・日常からの連携（連絡や相談、家庭訪問など）
- ・家庭学習計画表の取組への理解と協力
- ・学校からの情報発信（だより、HP、講演会など）
- ・PTA活動

軸となる取組・活動

